

令和6年度生涯学習部研修会（岐阜地域）報告

日時：令和7年1月26日(日) 8:30～12:10

場所：岐阜大学医学部附属病院 医学部記念会館

テーマ：「膝治療 Up-To-Date」

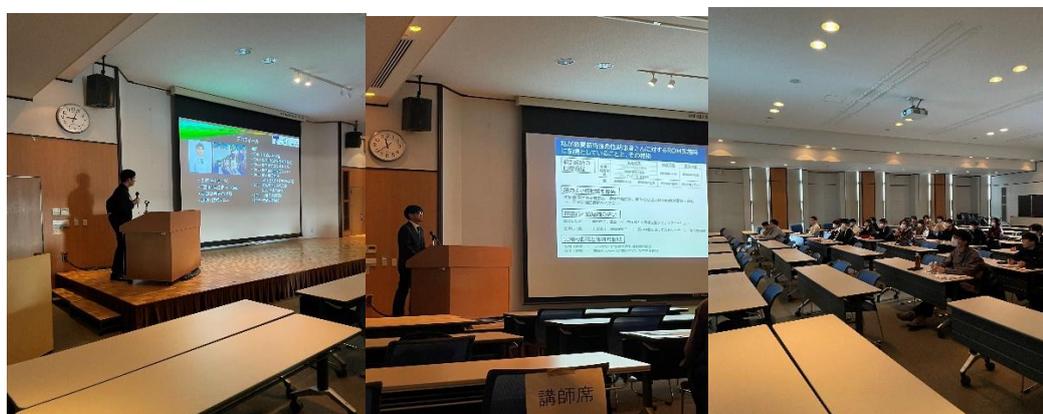
講師1：中村寛先生 岐阜大学整形外科 医師

講師2：竹中 裕先生 山内ホスピタル リハビリテーション科

日本理学療法士協会認定理学療法士（運動器）

参加者：29名

スタッフ：4名



【当日の様子】

令和7年1月26日に生涯学習部岐阜地域研修会が行われ、数年ぶりの対面での研修会で参加人数を不安に感じておりましたが、参加者29名・スタッフ4名と予想を超えて多くの方が参加していただき大盛況となりました。

テーマは「膝治療 Up-To-Date」ということで、岐阜大学整形外科医師の中村寛先生と、山内ホスピタルの認定理学療法士である竹中裕先生に講師をお願いしました。

まず、中村先生の講義では、①下肢アライメントと関節面傾斜の話②膝関節周囲骨切り術（AKO）の最前線③機能温存 TKA④ACL 再建のグラフト選択と+@という内容で講義していただきました。①②ではレントゲンを診ながらの診断方法、手術計画を。③ではナビゲーションロボットを使用したTKAをレントゲンや動画で説明を。④ではグラフトの選択のしかたや特徴などを講義していただきました。理学療法士向けにとっても分かりやすい内容となっており、とても勉強になりました。

竹中先生での講義では、膝に関する部分を理学療法ガイドラインに沿って解説していただきました。また、現在他施設共同で作成しているACLプロトコルの紹介や、竹中先生の膝疾患患者に対しての臨床経験談もご講義いただき、臨床を進めていく中でとても参考になりました。

最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました中村先生、竹中先生をはじめ会員の皆様、研修会開催に向け準備を含めご尽力いただきました先生方に心より御礼申し上げます。

生涯学習部 渡邊 翼